

公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和6年度第1回理事会議事録

日時：令和6年4月17日（水）19時00分～22時10分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）15名

原田、杉岡、浄土、山方、飛知和、平木、近藤、三橋、星野、浅野、岩瀬、神田、高橋監事、佐野監事、遠藤監事
以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）5名

米山、中村、竹澤、相馬、末永

（職場から参加）7名

加藤：勤務先 東京都多摩市永山1-7-1 日本医科大学多摩永山病院 中央検査室

堀口：勤務先 東京都港区西新橋3丁目19-18 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血細胞治療部

市川：勤務先 東京都新宿区西新宿6丁目7-1 東京医科大学病院 輸血部

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀6階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 病理部

奥嶋（役員候補者選出委員会委員）：勤務先 東京都大田区大森南4-13-21 東京労災病院 中央検査部

計27名

欠席：畑田

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・令和5年度第11回理事会議事録が承認された。
- ・2023年度第11回執行理事会議事録が承認された。
- ・2024年度第1回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・令和5年度第10回学術部会が3月18日に開催された。
- ・令和6年度第1回学術部会より、オンデマンド配信を始めるにあたり講師依頼状を改訂し、配信許可の有無を盛り込む予定である。
- ・オンデマンド配信を行うと参加者の減少につながるのではないかと危惧する声もある。生涯教育点数付与は当日参加者のみであるので大きな変化はないと考えるが、会員の利便性を第一に考えていく。
- ・オンデマンド配信に対する講師の理解が得られにくい状況に対し、ホームページ上での配信ではなく、登録者のみが見逃し配信として視聴できるようにするが、各研究班班長の負担等も鑑みて検討する予定である。
- ・講習会開催に関して感染対策ガイドラインを作成することになっていたが、コロナ感染も落ち着いてきたため、現地開催時の注意事項を盛り込んだマニュアルを作成し、供覧していただきたい。

(2) 編集委員会

- ・令和5年度第5回、第6回編集部会の報告がなされた。
- ・杏林舎との契約に関する話し合いは継続中である。現行の日本産業社との委託内容と同等の委託となると年間900万円（300万円/回）となる可能性があるため、委託内容を精査検討しているところである。
- ・会誌10月号のシリーズは新渡戸文化短期大学 臨床検査学科 感染免疫学の担当教授に依頼しており、入稿済みである。

(3) 精度管理調査委員会

- ・令和5年度第6回、第7回精度管理調査委員会の報告がなされた。
- ・HbA1cのサーベイ試料は例年ボランティア血で行っているが、代替試料を検討中である。今回、一般社団法人 検査医学標準物質機構よりHbA1cサーベイ試料の紹介があった。これを購入し、今年度のサーベイで参考試料として使用する予定である。輸入品のため5月以降に入手し、サンプル品で測定し、準備を進める予定である。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2024年3月の生涯教育制度実行委員の報告がなされた。
- ・学術研修会は1回行われ、95名の登録があった。

- ・自己申告の会場研修会は過去月分として 3 件、5 名、3 月分として 2 件、16 名の登録があった。

2) 学会運営部

(1) 第 19 回東京都医学検査学会

- ・4 月 15 日の学術部会終了後に第 19 回東京都医学検査学会企画委員会が開催された。
- ・学会企画として病理、微生物関連の話題についての企画を含め、各研究班に企画を依頼した。遺伝子検査に関わる内容が想定されるので、遺伝子・染色体検査研究班とのコラボも視野に入れ検討する予定である。
- ・生理検査研究班では過去に心電図のハンズオンを企画していたこともあり、今回も企画を検討する予定である。
- ・地域保健共催部では、学会内で都民公開講座を行う予定である。
- ・第 19 回学会運営執行部会の報告として、キックオフミーティングからの流れをまとめた。
- ・4 月 24 日に学会執行部会議が行われるが、日臨技システム、Confit システムとの連携や参加費の決済について検討する予定である。6 月には学会ホームページ、7 月には参加登録ができるようにする予定である。
- ・都臨技ホームページに大会長挨拶、各企業の趣意書を掲載予定である。

2) 学会長推薦委員会

- ・4 月 23 日の都臨技オリエンテーション後に学会長推薦委員会を開催予定である。

3) 支部運営

(1) 各支部

東支部：支部幹事、青年育成委員、表彰選考委員、各 1 名を選出し推薦状を提出。

西支部：支部幹事、表彰選考委員、各 1 名を選出し推薦状を提出。

南支部：支部幹事 7 名、青年育成委員 1 名、表彰選考委員 1 名を選出し推薦状を提出。

北支部：支部幹事 6 名を選出し推薦状を提出。

(2) 都臨技オリエンテーション

- ・4 月 23 日に東京山手メディカルセンターで開催。司会は浅野理事が行い、式次第は後日配信予定である。

(3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・4 月は 28 日に開催予定である。
- ・5 月の開催は 12 日、26 日。
- ・6 月の開催は 16 日、23 日。
- ・大規模開催（東京、神奈川、千葉合同 300 人規模）は 7 月 27 日と 28 日、9 月 1 日、2025 年 1 月 25 日の 4 回を予定している。会場は幕張メッセとなる。講師担当は 7 月 27 日、1 月 25 日は東京、7 月 28 日、9 月 1 日は千葉が担当する。各回で実務員は 10 名ずつ必要となる。
- ・大規模開催とは別に 7 月 1 回、8 月 2 回、9 月 2 回開催する予定である。

(4) 選挙管理委員会

- ・代議員選挙の報告として、投票数 1547 票、無効票 10 票、有効投票数 1537 票であった。
- ・代議員選挙に関して、選挙管理委員会からの指摘を受け対応した事案があった。代議員規程第 10 条第 2 項より「支部長は、前項の届出のあった候補者を含め、当該選挙区で選挙すべき代議員の数を超える候補者を定め、これを期日までに選挙管理委員会に通知しなければならない」とあるが東支部では候補者が定員ちょうどであり、補欠が出ない状況であった。今回に関しては会長にも確認をいただき、定款には特に記載はなく、抵触する内容ではないため、選挙は有効であると判断した。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部

- ・社会人アドバイザー交流会報告がなされた。
- ・看護フェスタの全体会議が 4 月 23 日に開催される。
- ・血管年齢測定器の借用依頼は発注済である。
- ・看護フェスタでノベルティを配布することを会議で決定し、東京都臨床検査技師会の名前を付箋に印字し、配布予定である。
- ・今後、看護フェスタ等の当会行事参加者には保険をかけることになり、都度申し込む予定である。
- ・地域保健共催部規程を見直した。
- ・次回の会議は 5 月 9 日、今後は第 2 木曜日とする予定である。各支部長に幹事リストの送付をお願いしたい。

(2) STI 予防委員会

- ・前年度の委員長、副委員長の退任に伴い、事業継続のため委員長経験者を常任委員としてサポートを依頼したい。

(3) フォーラム委員会

- ・3 月 31 日で都民公開講座が終了した。会員の視聴数は 70 名、非会員は 0 名であった。会員アンケートも回収された。
- ・都民のための公開講座であるため、今回は学会を利用して都民向けの企画を検討中である。

(4) 学生対象講演会

- ・夏(7月)と冬に講演会を開催する予定である。

(5) 教育施設連絡者会議

- ・2 月 29 日にタスク・シフト/シェア学生実技講習会で使用するシミュレーターを東京工科大学に発送を行った。3 月 19 日に返送されたが、吸引チューブの外装を学校側で破棄してしまったため、吸引チューブ 1 セット (50 本入り) を補填していただいた。返送された機器の動作チェックは 4 月 17 日におこなった。

5) 会計部

(1) 会計部報告

- ・2024 年 3 月会計部報告がなされた。
- ・2024 年 3 月の収支会計報告がなされた。
- ・令和 5 年度決算報告がなされた。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

- ・令和5年度期末監査の報告がなされた。
- ・会員数報告がなされた。正会員数7373名、学生会員0名、賛助会員66社、名誉会員12名。
- ・新入会会員の174名の審議依頼がなされた。
- ・共催・協賛・後援に関する規程を新規作成し報告され、審議依頼がなされた
- ・事務員との面談にて、休憩時間等の新たな検討事項が発生したため、今後、パートタイマー雇用契約書等の改変を行う予定である。
- ・ライカマイクロシステムズ株式会社と賛助会員についての面談を行った。病理細胞診検査研究班で開催される研修会の共催等の申し出があり社内で賛助会員の検討をしている。
- ・定時総会の議案書、説明書、出欠連絡票、議決権行使書、進行予定の説明がなされ、総会の提案書について審議依頼がなされた。
 - ① 日時：令和6年6月10日(月)19時開始
 - ② 場所：三井記念病院 外来棟 7階会議室
 - ③ 議決権行使：書面による議決権行使を認める(5月16日に議決権行使書を発送する予定)
 - ④ 議決権行使書有効日：令和6年6月3日(月)15時までに都臨技事務所到着分を有効とする
 - ⑤ 議決権行使書面に代議員氏名の記載がない場合は無効とする
 - ⑥ 議決権行使書面の「否」に○が無い場合は「賛成」とみなす
 - ⑦ 会場参加は原則役員及び代議員のみとするが、一般の会員も参加をみとめる
 - ⑧ 議案：第一号議案 令和5年度貸借対照表及び損益計算書の承認の件
第二号議案 令和6年・7年度 理事・監事の選出議案の承認の件

(2) 役員候補者選出委員会

- ・役員候補者のリスト作成にあたり、アドレス、勤務先の確認を行っているが、自宅会員は勤務先が自宅住所になっており、個人情報観点から対応について確認がなされた。自宅会員(自宅会員と記載、住所地は非記載)であっても勤務している場合は、支部、都内、都外に関わらず勤務先を記載するとした。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・2024年4月分の事務局報告がなされた。
- ・日臨技から令和6年度の事業協力の依頼があり共有された。
- ・日臨技から「診療報酬改定に伴う説明会開催について」のお知らせがあり共有された。
- ・厚生省から「臨床研究法施行細則の施行等について」の一部改正についてのお知らせがあり共有された。
- ・文科省、厚生省、経産省から「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」の一部改訂についてのお知らせがあり共有された。
- ・「災害支援ナース活動要領」についてのお知らせが共有された。
- ・「黒住医学研究振興財団より研究費助成のご案内」についてのお知らせが共有された。
- ・MTJ メールニュース「2024年度診療報酬改定 WEB セミナー 検査室が知っておくべきポイント」のお知らせが共有された。
- ・東京都臨床工学会から令和6年6月16日開催の「都民公開講座 医療DXってなんだ」の後援名義使用依頼があり、過去に実績があるため審議なしで承認となった。
- ・第22回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術集会(2024年9月7日)の広報依頼がなされた。

(2) 表彰選考委員会

- ・第10回表彰選考委員会の報告がなされた。
- ・春秋叙勲に推薦を考えており、候補者の経歴書を作成中である。
- ・緒方富雄賞についても候補者を選出し、経歴等の資料作成中である。
- ・表彰選考委員5名の推薦状を提出した。

(3) 広報委員会

- ・2024年4月分の広報委員会報告がなされた。
- ・HPリニューアルのデザインラフの確認がなされた。7月の会員ページ更新の際にリリース予定である。
- ・広報委員会は理事が1名で負担が大きいため、理事を1名増員してもらいたい。
- ・広報委員5名の推薦状を提出した。

(4) 青年育成委員会

- ・5月以降に委員会を開催する予定である。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

- ・日本医学検査学会が5月11日、12日金沢で開催される。その後、大阪、幕張(IFBLS国際学会と合同開催)、長崎がエントリーの予定である。
- ・今週末、日臨技の理事会開催、その後、宮島会長の叙勲祝賀会が開催予定である。
- ・先週末に能登半島の復興支援で公立穴水総合病院の検査部で勤務してきたが、病院としては1/3程度のオープン状況で正面玄関も未改修、街も道路等、各方面の復旧が進んでいない状況であった。今後の支援依頼が6月まで延長された。

(2) 中村副会長

- ・令和5年度の事業報告は6月末までに行わなければならないので、提出書類の作成をお願いしたい。

(3) 米山副会長

- ・4月23日に日臨技主催のWeb説明会「関係機関との災害時応援協定の締結促進について」に参加予定である。

9) 会長報告

- ・4月13日開催の全国会長会議報告がなされた。日臨技の定款が改訂される予定である。
- ・4月7日に開催されたタスクシフト大規模開催打ち合わせについて報告がなされた。
- ・大規模開催の開催日程は、2024年7月27日(土)講師担当 東京、2024年7月28日(土)講師担当 千葉、2024年9月1日(日)講師担当 千葉、2025年1月25日(土)講師担当 東京となっている。追加日程については7月の大規模開催の様子を見て判断(11月10日、2月24日)する。
- ・大規模開催では講師の手元をWebカメラで撮影し、モニターに表示予定である。
- ・講師の前泊は承認されたが、実務担当者の前泊等は日臨技の宿泊規程を確認していただきたい。

10) その他

- ・浅野理事より、メールリストの使用方法について確認がなされた。メールリストで情報共有は行うが、返信については個人に行くようにして、個人情報漏洩の無いように注意していただきたい。

3. 審議事項

- 1) 学術研究班幹事推薦(免疫血清検査研究班 10名、病理細胞診検査研究班 11名、臨床検査情報システム研究班 7名、微生物検査研究班 10名、輸血検査研究班 10名、一般検査研究班 10名、血液検査研究班 10名、公衆衛生検査研究班 8名、臨床化学検査研究班 10名、生理検査研究班 16名、遺伝子染色体検査研究班 9名)について審議の結果、承認された。
- 2) 精度管理調査委員17名の推薦について審議の結果、承認された。
- 3) 西支部の幹事1名の推薦について審議の結果、承認された。
- 4) 東支部の幹事1名、青年育成委員1名、表彰選考委員1名の推薦について審議の結果、承認された。
- 5) 南支部の幹事7名、青年育成委員1名、表彰選考委員1名の推薦について審議の結果、承認された。
- 6) 北支部の幹事6名の推薦について審議の結果、承認された。
- 7) 地域共催部運営規程改訂について審議の結果、承認された。
- 8) 地域共催部の常任委員1名の推薦について審議の結果、承認された。
- 9) 新入会会員174名(新入会146名、再入会28名)について審議の結果、承認された。
- 10) 共催・協賛・後援に関する規程について審議の結果、承認された。
- 11) 定時総会に係る提案書について審議の結果、承認された。
- 12) 第22回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術集会の広報依頼について審議の結果、承認された。
- 13) 表彰選考委員5名(継続4名、新規1名)の推薦について審議の結果、承認された。
- 14) 広報委員5名(継続4名、新規1名)の推薦について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し22時10分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2024年4月17日(水)
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 府川孝子

議長
(原田)

原田典明



監事
(高橋)

高橋秀治



監事
(佐野)

佐野和三



監事
(遠藤)

遠藤盛人

